

原子力艦 オクラホマシティ 寄港日の放射能調査結果

令和元年 7 月 3 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 オクラホマシティ の横須賀港寄港に伴う第2日目の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	きぬがさ
(2) 調査コース	寄港時調査コース
(3) 調査日時	令和元年 7 月 3 日 09:53 ～ 10:31
(4) 調査結果	空間 3 ～ 6 nGy/h 海水 10 ～ 12 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	備 考
(1) 調査期間		自 令和元年 7 月 2 日 16:00 至 令和元年 7 月 3 日 15:00	
調査結果	(2) 小海(1号)局	空間 24 ～ 29 nGy/h 海水 8 ～ 12 cps	
	泊(2号)局	空間 16 ～ 20 nGy/h 海水 22 ～ 27 cps	
	楠ヶ浦(3号)局	空間 20 ～ 25 nGy/h 海水 8 ～ 12 cps	
	長浦(4号)局	空間※ 33 ～ 38 nGy/h 海水※ 8 ～ 11 cps	
	かきヶ浦(5号)局	空間 17 ～ 21 nGy/h 海水 8 ～ 15 cps	
	小川町(6号)局	空間 35 ～ 40 (44) nGy/h	
	本町(7号)局	空間 35 ～ 41 nGy/h	
	東逸見(8号)局	空間 21 ～ 25 nGy/h	
	船越(9号)局	空間 25 ～ 30 nGy/h	
	夏島(10号)局	空間 20 ～ 24 nGy/h	

3. 天 候 曇

4. 備 考

- (1) 測定結果は、令和元年6月24日(月)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。
- (2) モニタリングポスト小川町(6号)局において、令和元年7月3日(水)11時58分、空間計の最大値が44nGy/hを記録した。測定値の上昇、下降パターン及びスペクトル解析の結果から放射性医薬品を投与された人等が近傍を通過したことによるものと考えられる。
- ※ 長浦(4号)局モニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時